



JRバス関東の職場で 管理者によるパワハラが発生！

JRバス関東の〇〇支店において、A課長から組合員がパワハラを受けたことにより適応障害の診断がされ、病気休職を余儀なくされています。A課長による言動は余りにも度を越したものであり許されるものではありません。

A課長の組合員に対する発言一部

※〇〇は組合員の名前

A課長が泊り点呼時
組合員が終了点呼

「俺は休んでないのに、なに2日も休もうとしてるんだよ」「連休しやがって」「なんで俺が泊り点呼をやらねえ~といけないんだよ」「〇〇の働きが悪いからだろ！休み無しだ！」

A課長の理不尽なパワハラ発言により組合員は休み前に点呼を受けることが苦痛になった

新入社員の訓練の指導を組合員が担当

「お前はポンコツか？」「俺は帰って酒が飲みたいんだよ！早くしろよ！お前のこと待っているんだよ！」（帰ろうとすると）「何おまえ帰ろうとしてんだよ」「バカ・バカ野郎・こ●すぞ・ぶちこ●すぞ・なめてんのか・こっち見んな・すっとこどっこい・でれすけ・あ～イライラする・お前は立っているだけの置物か？」

訓練生の前で侮辱する発言や書類で叩く真似などをされ組合員は辛い思いを強いられた

A課長は日常的に 「何がありがとうございますだよ バカヤロウ」「〇〇は機転が利かねえのか あのバカは こ●すぞ お前」「(バイク)ぶっ壊してやるから」「生意気だな テメエ コノヤロウ」「バカヤロウ コノヤロウ」「何で早く来ねえんだよ」といった恫喝のような発言や身体的なことに触れたセクハラ言動を繰り返していました。

日常的にパワハラを受けた組合員は精神的に追い込まれ出勤することが出来なくなつた

さらに、A課長が回送バスを私的利用したことが発覚！

実車が終わりその後支店へ回送、終業となる行路のバスを、なんと自分が飲酒している付近の●●駅まで、往復約45分も遠回りで迎えに来させタクシ一代わりに利用していました。

**パワハラ行為、回送バス私的利用は
社会的にも大問題です！**

この問題を擁護する者がいるならば共同正犯と言わざるを得ません！

**JR東労組は安全・安心して働ける職場環境と
安心してJR東労組に加入できる職場環境をめざします！**